

# 省エネルギー性能レポート

## ENERGY SAVING PERFORMANCE REPORT

当「省エネルギー性能レポート」は、お客様が購入を検討されている住宅に対して、省エネルギーの性能値及び目安光熱費を示したものです。

リノベーションにより、いかに改善されているかも確認することができます。住宅選定の際に参考にさせていただければ幸いです。

### シャトレ愛松名駅南 604号室

#### ■目安光熱費

355,910円/年から **61,781** 円/年削減

#### ■CO2排出量

総量3505kg/年から **567.0** kg/年削減

#### ■エネルギー消費性能

BEI値

改修前 1.16

改修後 0.98

#### ■断熱性能

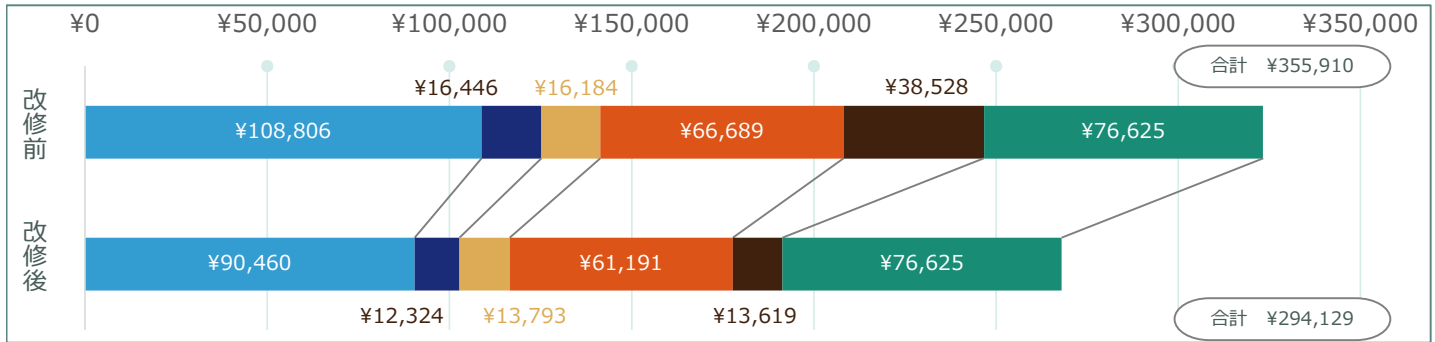
UA値

改修前 0.87

改修後 0.76



評価日 2023年10月3日



暖房設備 冷房設備 換気設備 給湯設備 照明設備 その他の設備 電気代27円/kWh ガス代156円/m<sup>3</sup> で換算 【単位:円/年】

### 省エネリノベーション工事内容と目安光熱費

単位:円/年

#### 目安光熱費

項目	改修前		改修後	
	内容	金額	内容	金額
■断熱材	■硬質ウレタンフォーム		新規交換 ■押出法ポリスチレンフォーム	-
■内窓 (樹脂製サッシ)	■なし		■全ての窓に設置	-
■暖房設備	■エアコン		■エアコン	125,252
■冷房設備	■エアコン		■エアコン	32,630
■換気設備	■第三種換気		■熱交換式第一種換気	16,184
■給湯設備	■ガス給湯器		■ガス給湯器・高断熱浴槽・節湯水栓	66,689
■照明設備	■その他		■全てLED照明	38,528
■その他の設備			■家電等	76,625
		目安光熱費の合計		355,910
				294,129

改修前と比較して光熱費が

**17.4%**

削減



**▲¥61,781**

削減

目安光熱費は、国が定める住宅に関する省エネルギー基準に準拠したプログラムにて算定しています。標準的な生活スタイル、国指定の光熱費単価にて試算していますので、個別の居住者の人数、生活スタイル、実際の光熱費単価等により増減するものにご留意ください。

# 省エネルギー性能レポートの用語の説明

## ■ 目安光熱費とは

目安光熱費は、住宅の省エネ性能と後述する全国一律の燃料等の単価を用いて算出したものです。

実際の光熱費は、使用条件や設備、契約会社・方法などにより異なります。

### 1. 住居者の使用条件による乖離

目安光熱費は、住宅に設置する各種設備について一定の使用条件（居住人数・使用時間・外気温度等）を設定した上で算出しています。

実際の光熱費では、住宅の使用条件との違い等による乖離が発生します。

### 2. 契約会社の燃料単価による乖離

目安光熱費の算出には全国統一の燃料単価を用いており、居住者が実際に契約するエネルギー供給事業者・料金プラン等により乖離があります。

燃料費の単価（2023.9現在）経産省小売事業者表示制度

電気等の区分	電気	都市ガス	液化石油ガス	灯油
単価	27 円 / kWh	156 円 / m <sup>3</sup>	706 円 / m <sup>3</sup>	88 円 / ℓ

※ 目安光熱費は標準的な生活スタイル、国指定の光熱費単価にて試算していますので、個別の居住者の人数、生活スタイル、実際の光熱費単価等により増減するものであることにご留意ください。

## ■ エネルギー消費性能（BEI）とは

国が定める省エネ基準からどの程度消費エネルギーを削減できているかを見る指標（BEI）です。

BEIとは、住まいの暖冷房、換気、給湯、照明に関して、対象住宅の年間で使用する標準的な消費エネルギーについて数値化したものです。

基準値が1で数値が小さければ小さいほど省エネルギーな住まいということになります。目安光熱費も計算することができます。

## ■ 断熱性能（Ua値）とは

住宅の外皮（屋根、壁（窓含む）、床）の断熱性能を表す指標で、熱の逃げやすさ（熱貫流率）を外皮面積で割った値です。

数値が小さければ小さいほど断熱性能が良い（冬であれば、住まいの温度が下がりにくい）ものとなります。

基準値は地域によって異なります。東京・名古屋・大阪の基準値は0.87以下となります。

## ■ エネルギー消費量に関するご留意点

1. 温熱計算は、建築物省エネ法、住宅性能表示制度及び住宅に関する省エネルギー基準に準拠したプログラムに準拠して行っています。

2. 改修前の温熱計算について、次により行っています。

- ・設備の性能などが確認できない場合は、「標準的なもの」もしくは「設置されていない（単に撤去予定）等」により計算しています。
- ・暖冷房エアコンについて設置されていない場合は規定に基づき、通常のエアコンを設置するものと仮定し計算しています。改修後も同様です。
- ・改修前のエアコン等の及ぶ範囲（面積）は、改修後のもので計算しています。

3. 断熱材に関して

- ・改修前の断熱状況の確認ができる図面の取得ができない場合、図面上に断熱材の表示が無いまたは工事の関係でサンプル調査を実施できない場合は、断熱材がないものとして計算します。

当レポートに関するご質問、またはお問い合わせ等は下記までお願いいたします。

株式会社リコス

TEL : 0120-859-117      メール : info@recosys.co.jp